

SG工法施工手順・床掘



掘削工事：基礎図面の根入れ深さにSG部材（70.300.520）+ EPS50mm掘削

SG工法施工手順・S G搬入



資材搬入：掘削翌日に搬入が一般的だが、現場状況により判断

SG工法施工手順・土木シート敷



土木シート敷：SG300・520の場合外周部に約300mm立上げ仮止めする。
止める為に釘もしくは番線を利用すると便利

SG工法施工手順・碎石敷転圧



碎石敷・転圧：碎石を設計図厚みより敷込入念に転圧する
(液状化対応工法の場合は再生碎石は仕様できない)

SG工法施工手順・梱包用シート



梱包シート敷：S G 300・520の場合中に土が入るのを防ぐためにシートで包む
(S G 70の場合は不要で砕石の上に直接設置する)

SG工法施工手順・S G設置



SG部材設置：コーナー部分を設置個所に水系から下げふり等を使い設置

SG工法施工手順・S G設置



SG部材設置：両サイドのS Gに水糸を張り丁寧に並べる

SG工法施工手順・S G設置



SG部材設置：両サイドのS Gに水糸を張り丁寧に並べる

SG工法施工手順・S G設置



SG部材設置：設置場所に仮置きすると設置がスムーズに
(事前に空地で組み立てビス止めして運ぶことも可能)

SG工法施工手順・EPS敷



EPS敷込：EPS 50mmをガムテープ等で固定

(強風の場合捨コン打設日に設置するかシート内に包む)

SG工法施工手順・梱包



土木シート梱包：S G 300・520の場合丁寧に梱包しガムテープ等で借り止め
(風が強い場合はこまめにテープ止め)

SG工法施工手順・碎石充填



碎石充填：S G部材と掘削部分隙間に碎石を充填する。その際養生が必要
(液状化対策工法としては再生碎石は不可)